

2025 (令和 7) 年度  
2025 (令和 7) 年 4 月入学

徳島文理大学大学院  
総合政策学研究科総合政策学専攻

修士課程

# 学 生 募 集 要 項

社会人入学試験  
特別入学試験  
外国人留学生試験  
一般入学試験

徳島文理大学大学院

# 目 次

1. 総合政策学研究科の研究指導方針の概要 .....	1
2. 学生募集概要 .....	3
3. 合格発表及び入学手続き .....	7
4. その他 .....	9

※入学願書は巻末に付属しております。



# 1. 総合政策学研究科の研究指導方針の概要

「3つのポリシー」と「人材育成方針」「修士論文審査基準」

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 3つのポリシー<br/>アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）<br/>カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）<br/>ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）</li><li>2. 人材育成方針</li><li>3. 修士論文審査基準</li></ol> |
|---|

## 1. 3つのポリシー

### (1) アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

総合政策学研究科は、法律、行政、経済、金融、企業経営に関する高度な研究や、政策実施現場での経験を通じ、地域社会の抱える問題を解決するための政策立案能力を身につけた人材を養成することを目的とする。

そのため、地方公共団体等の行政部門で活躍しつつ、高度な問題解決力を身につけようとしている人、地域の民間部門で活躍しつつ、地域の持つ特性や課題を分析しながら、地域の発展を支えようとする人、社会科学系学部だけでなく、理系、人文科学系などの様々な分野の学部を卒業して多様な基礎的知識を身につけた学部学生を広く求める。

特に、次のような入学希望者を歓迎する。

1. これまで長期にわたり、地域の行政部門や企業組織で活躍してきて、その活躍の場で明確な問題意識をもち、その解決策を考案し、研究を志す学生
2. 地域の問題を明確に意識し、それを理論的知識と結びつけて、解決策を導く意欲をもつ学生
3. 政策の実現に必要なとなる分析力、思考力及び表現力などの基礎的学力をもつ学生

### (2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

本総合政策学研究科の教育課程は、地域社会の抱える問題を解決するための政策立案能力を身につけた人材の養成、グローバルな視点も踏まえた適切な解決策を立案し、政策決定者へ提言できる人材の養成、また、そうした人材を養成するための学問的・理論的に深く独立して研究活動を続ける人材の養成を目指した教育課程を編成するものである。

そこでの基本的な考え方は、地域社会の抱える様々な問題を解決するための政策立案能力を持ち政策決定者へ提言できる人材を養成するためには、法律、行政、経済、金融、企業経営等、社会科学の理論的基盤が必要であること、加えて、学問的・理論的に深く独立して研究活動を続ける人材を養成するためには、創造性豊かな研究開発能力が必要であることを重視している。

問題解決策を考案するときに必要な理論や知識を、既存の「法学」「経済学」「社会学」「経営学」といった社会科学の各学問分野に求め、そのなかから理論や知識を「総合的に」「組み合わせる」、問題解決策を考案するところに「総合政策学」の特徴があると考えている。「総合政策学」には、問題解決を実際に主体となっておこなう部門として「公共部門」と「民間部門」があり、その区分にしたがって「公共政策」「企業政策」として問題解決策を観念としてとらえる場合がある。従って、教育課程では、「公共政策分野」と「企業政策分野」の2つの大きな専門分野とし、「公共政策分野」に、法学関係、経済・経営学関係、社会学関係の科目を、「企業政策分野」に、法学関係、経済・経営学関係の科目を、専門科目及び専門演習科目として設定している。更に、基礎的素養を修得し、専門分野の専門科目や専門演習科目で扱った理論を深め、広い視野を身につけ、高度な専門的知識・能力を修得するための関連科目（13科目）を設定した教育課程としている。

更に、「公共政策分野」と「企業政策分野」の専門分野を超えた研究をおこない、公共部門と民間部門が一体となって、地域社会の問題解決にあたる政策を策定するとともに、政策決定者に提言できる能力を持った人材養成を目指すために、社会科学全体を見渡す「体系講義科目」と、複数の教員と複数の大学院生による議論を中心とした「総合政策学特別研究」を設定している。

### (3) ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

総合政策学研究科は、以下のような「知識」「技能」「姿勢」が身につけていると判断したときに、「修士（総合政策学）」の学位を授与する。

- ・ **知識** 複雑化・多様化する地域社会の問題を、学際的かつ総合的な視点に立って理解し、問題の原因が分析できるようになる。
- ・ **技能** その分析結果を用いて、問題の本質を見抜き、問題解決策を具体的な政策案として立案できるようになる。その政策案を実施する組織において、政策案を記述し、関係者を説得し、意思決定者に助言し、最適な方法を実装又は実施できる。
- ・ **姿勢** 常に、地域や組織に課せられた課題を認識し、解決策に向けて行動できる。

## 2. 人材育成方針

### 養成する人材像

- (1) 法律、行政、経済、金融、企業経営に関する高度な研究や、政策実施現場での経験を通じ、地域社会の抱える問題を解決するための政策立案能力を身につけた人材を養成する。
- (2) 高度専門職業人として、地域社会が抱える課題について、正確なデータの分析力を持ち、地域社会の人々と合意形成を図り、グローバルな視点も踏まえた適切な解決策を立案し、政策決定者へ提言できる人材を養成する。
- (3) 「総合政策学」を発展継承するために、学問的・理論的に深く独立して研究活動を続ける人材を養成する。

## 3. 修士論文審査基準

### 1. 学術研究としての評価・妥当性

- ・ 総合政策学の学問領域（問題解決学としての社会科学）に属する研究テーマであること
- ・ 先行研究を十分に渉猟し、独自性のあること
- ・ 学問の発展に寄与できること

### 2. 研究方法の妥当性

- ・ 実証性のある研究であり、論証が明確であること
- ・ 母国語以外の先行研究が1つ以上引用されていることが望ましい（研究テーマによっては不要な場合もありえる）

### 3. 倫理的配慮

- ・ 記述内容や研究方法において倫理的配慮が十分に払われていること（例：フィールド調査結果やアンケート結果の匿名性が担保されている）
- ・ 先行研究の結果の引用、各機関の調査結果などの出典が明確であり、web上のデータ引用を含め著作権法上の問題を生じていないこと

### 4. 研究成果

- ・ 独自性のあること
- ・ 社会に対して何らかの改善点を示す「問題解決策」の提示があること

### 5. 論理の一貫性

- ・ 論旨が一貫していること

## 2. 学生募集概要

### 1. 募集人員

5名（すべての入試区分の合計数）

### 2. 出願資格

#### ・一般入学試験

- (1) 学校教育法第83条一項に定める大学を卒業した者または2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条四項の規定により学士の学位を授与されたものおよび2025年3月までに授与される見込みの者
- (3) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了し高度専門士の学位を授与された者
- (4) 本研究科が別途定める出願資格認定試験において出願資格を認められた者

#### ・社会人入学試験

一般入学試験の出願資格を有する者のうち社会的（家庭内での経験をふくむ）経験が概ね通算2年を超え入学時において就労先または本人が所属する団体等の推薦を得られる者

#### ・特別入学試験

- (1) 本学総合政策学部を2024年9月又は2025年3月に卒業見込みの者
- (2) 本学総合政策学部の第3年次に在籍中の者で累積GPAが、出願直前の期において3.2以上である者（学校教育法第102条二項の適用）なお3年次終了までに卒業要件単位を110単位以上修得し累積GPA3.2以上の評価を受けられなかった場合は入学許可を取り消すことがある

#### ・外国人留学生試験

外国において学校教育における16年の課程を修了した者または2025年3月までに修了見込みの者

- ①または②の日本語能力を有する者
  - ①財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2以上に合格または、入学時まで合格見込みであること（合格しなかった場合は入学許可を取り消すことがある）
  - ②公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施するビジネス日本語能力テストにおいてJ1の成績を得ている者（なお、来日後①の試験の受験を求めることがある）

### 3. 試験科目

- の科目を受験すること

試験区分	一般入学試験	社会人入学試験	特別入学試験	外国人留学生試験
筆記試験 外国語を含む	○	免除	免除	免除
研究計画書に基づく面接	○	○	○	○

#### ・試験の内容

##### ①筆記試験 外国語を含む試験

筆記試験は研究に必要な分析力・思考力及び表現力などの基礎的スキルを主に問うものとします。外国語は、英文和訳とし、辞書（通信機能のない電子辞書含む）の持ち込みを認めます。

##### ②研究計画書に基づく面接

面接時間はおおむね20分程度とします。使用言語は原則として日本語です。面接内容はあらかじめ、出願時に提出された研究計画書の内容についての質疑応答を主とします。

外国及び徳島県外に在住する受験者については、遠隔通信技術（ビデオ通話）による面接も可能とします。詳細は別途案内します。

### 4. 入試日程・試験場所

#### (1) 試験日

I期	2024年7月6日(土)
II期	2024年11月17日(日)
III期	2025年2月2日(日)
IV期	2025年3月9日(日)

(2) 試験時間 全ての試験日で共通

科目	時間
筆記試験 外国語を含む	10:30～12:00
研究計画書に基づく面接	13:30～指定する時間

筆記試験は、所定の場所に15分前までに集合してください。

試験開始後20分を過ぎた場合は、それ以後の試験を受験できません。

面接は、13:00までに控室に入室してください。

遠隔通信技術を用いた面接の場合は、13:00から13:30の間に通信試験を行います。試験中に通信状態が極端に悪くなり、面接試験を継続できなくなった場合は、時間を改めて再試験を実施することとします。

(3) 試験場所

徳島文理大学総合政策学研究所

住所 徳島市山城町西浜傍示180

徳島文理大学 徳島キャンパス 23号館

## 5. 出願手続き

(1) 出願書類

試験区分に応じ○の書類を提出のこと

	試験区分	一般入学試験	社会人入学試験	特別入学試験	外国人留学生試験
ア	入学願書・写真票	○	○	○	◎
イ	卒業（見込み）証明書	○	○		○
ウ	成績証明書	○	○		○
エ	入学検定料	○	○	○	○
オ	研究計画書	○	○	○	○
カ	語学力証明書類				○
キ	健康診断書				○
ク	履歴書				○
ケ	身元保証書				○
コ	経費支弁書				○
サ	パスポートのコピー				○
シ	推薦書		○		
ス	長期履修生相談申込書	※	※	※	※

※…必要な場合に提出のこと

◎…国外出願の場合、日本国内から出願する場合で様式が異なります。

## (2) 出願書類の詳細

試験区分	書類の要件
ア 入学願書・写真票	本要項末尾に綴じ込んである本学指定様式
イ 卒業（見込み）証明書	最終出身学校が発行するもの。厳封とする。ただし、不正防止処理を施しているものについては、厳封している必要はありません。原則として出願前3か月以内に発行されたもの。英文または和文とする。
ウ 成績証明書	最終出身学校が発行するもの。厳封とする。ただし、不正防止処理を施しているものについては、厳封している必要はありません。原則として出願前3か月以内に発行されたもの。英文または和文とする。
エ 入学検定料 30,000円 (JPY)	本学所定の納付書を用い、金融機関の窓口で振込、受領書と受領印を確認の上、振替払込受付証明書を入学願書に貼付のこと。外国銀行から送金する場合は、下記サイトを参照し、上記に準じておこなうこと。 <a href="https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/kokusou/kj_sk_ks_gaikoku.html">https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/kokusou/kj_sk_ks_gaikoku.html</a>
オ 研究計画書	A4版パソコン等で作成、和文の場合4000字以内、英文の場合2500語程度
カ 語学力証明書類	「日本語能力試験」N2合格証明資料（コピー） 「ビジネス日本語能力テスト」J1合格証（カラーコピー） 上記試験について結果照会についての同意書（本学所定様式）
キ 健康診断書	本学所定様式
ク 履歴書	本学所定様式
ケ 身元保証書	本学所定様式
コ 経費支弁書	本学所定様式
サ パスポートのコピー	顔写真・氏名が明記されているページのカラーコピー A4版用紙
シ 推薦書	勤務先の上司等（本人のことを知悉する者）による。ワープロ作成可。推薦者氏名は自筆とする。
ス 長期履修生相談申込書	所定の年限を超えて（3年または4年）在学を希望する者。本学所定様式

外国人留学生についての「キ」から「サ」までの書類は、合格した場合に日本入国の手続きに必要な書類に利用します。

改姓などの理由により、証明書記載の氏名と入学願書記入の氏名との表記が異なる場合は、その変更内容が確認できる書類（戸籍抄本など）を添付してください。

## (3) 出願方法

封筒（角型2号相当）に「大学院総合政策学研究科入学願書在中」と朱書きし、「簡易書留・速達扱い（日本国外から出願の場合はEMS）」として郵送してください。

## (4) 出願期間

期	受付開始	締め切り
I期	2024年6月18日(火)	2024年6月25日(火) (消印有効)
II期	2024年11月1日(金)	2024年11月7日(木) (消印有効)
III期	2025年1月6日(月)	2025年1月21日(火) (消印有効)
IV期	2025年2月13日(木)	2025年2月25日(火) (消印有効)

## (5) 出願先

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180  
 徳島文理大学大学院 徳島キャンパス教務課入学試験係  
 電話 088-602-8031

(6) 受験票

国内出願の場合は郵送します。試験実施3日前までに届かない場合は、教務課入学試験係まで、お問い合わせください。

国外出願の場合は、願書に記載されたメールアドレスにPDF形式のファイルをお送りします。試験実施3日前までに届かない場合は、教務課入学試験係まで、お問い合わせください。

(7) 研究科による受験資格認定について

2. 出願資格・一般入学試験(4)による出願を希望する者は、以下の書類を提出してください。

・入学試験出願資格認定申請書

様式については研究科事務室に請求ください。なお出願締切日の2カ月前までに提出してください。

※ 出願書類及び入学検定料は返還しません。

### 3. 合格発表及び入学手続き

合格者は合格通知書受領後、1に指定する期日までに下記の入学手続きを完了してください。期日までに入学手続きをしない場合は合格を取り消します。

合格発表は郵送にて行います。外国へは原本をEMSで、副本（コピー）を電子メールで送ります。

#### 1. 日程

期	合格発表日	手続締切日（消印有効）
I期	2024年7月12日(金)	2024年7月26日(金)
II期	2024年11月30日(土)	2024年12月13日(金)
III期	2025年2月14日(金)	2025年2月25日(火)
IV期	2025年3月15日(土)	2025年3月24日(月)

#### 2. 提出書類

一般入学試験・社会人入学試験・特別入学試験合格者は①～④を提出してください。

外国人留学生試験合格者は①～⑪を提出してください。

①	誓約書	本学所定の用紙
②	住民票記載事項証明書	本人分（外国人は在留カード両面の写し（入学後に提出））
③	キャンパスカード（学生証）申込み用紙	カラー顔写真2枚を貼付してください。 （縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもの）
④	出身学校の卒業証明書	卒業見込みで受験の方のみ、入学後に提出が必要（総合政策学部卒業見込み者は不要）
⑤	在留資格認定証明書交付申請書（カラー顔写真1枚（縦4cm×横3cm））	
⑥	自己紹介書	
⑦	学習計画書	
⑧	経費支弁者名義の預金残高証明書	
⑨	経費支弁者の在職証明書又は事業者登録証	
⑩	経費支弁者名義の所得証明書（最新版）	
⑪	経費支弁者と本人の関係を証明するもの（戸籍謄本、親族関係公証書）	

#### 3. 学費等納入について

大学から送付された書類に記された入学時納入金を、納入期限内に指定した銀行口座にお振り込みください。（手数料は本人負担です）

学費等納付金

単位：円

	初年度			第2年度		
	入学手続き時 （前期分）	9月（後期分）	計	4月（前期分）	9月（後期分）	計
入学金	200,000	-	200,000	-	-	-
授業料	250,000	250,000	500,000	250,000	250,000	500,000
施設費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000
協力費（税込み）	16,500	16,500	33,000	16,500	16,500	33,300
研修部入会金	1,000	-	1,000	-	-	-
研修部費（税込み）	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300
計	569,150	368,150	937,300	368,150	368,150	736,300

※ 施設費・研修部入会金については本学大学卒業生は免除します。

但し本学部3年次修了者は、研修部入会金のみの免除となります。

本学と学術交流協定を締結している大学の卒業生及び卒業見込みの者は、入学金を免除し、入学後1年間に限り授業料の納入後に授業料の20%を奨学金として給付します。

[注] 学費等の返還について

入学手続き完了者で入学を辞退する場合は、入学辞退届（本学所定の用紙）を文書で請求してください。（国内から請求する場合は、入試事務局あて。速達料金の切手を貼付した宛名明記の返信用封筒を同封のこと）2025年3月31日(月)（必着）までに提出した者に限り、入学金以外の納付金を返還します。

## 4. その他

- (1) 日本学生支援機構奨学金の希望者は、入学後、学生支援課窓口へ申し出てください。
- (2) 感染症等のため、所定の期日に受験できない場合は総合政策学研究科まで申し出てください。
- (3) 総合政策学研究科に対する問い合わせは、返信用封筒（84円\*切手貼付）同封のうえ、本学大学院総合政策学研究科宛に照会してください。\*2024年6月現在
- (4) 外国人留学生試験を受験した方へ

原則として、合格通知受領後、入学までに「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定める就学が可能となる在留資格の取得が必要です。入学金・学費等納入後、本学から入学許可書を発行します。在留資格（留学ビザ）については、原則として本学が本人を代行し法務省出入国管理庁に申請を行います。在留資格の認定及び在留資格認定証明書の交付は法務省が行うものであり、不許可となった場合は本学が責任を負うことはできません。

在留資格（留学ビザ）取得が授業開始に間に合わない場合は、リモートによる授業サポートとなることがあります。

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180  
徳島文理大学大学院 総合政策学研究科 電話 088-602-8230（日本語のみ）

徳島文理大学国際部 国際交流課 電話 +81-88-602-8200  
E-mail kokusai@tks.bunri-u.ac.jp  
（日本語、英語、中国語、韓国語）



2025(令和7)年度

徳島文理大学大学院 総合政策学研究所 入学願書

受験番号
(記入不要)

志願者	入試区分	<input type="checkbox"/> 社会人入学試験 <input type="checkbox"/> 特別入学試験 <input type="checkbox"/> 一般入学試験		
	フリガナ			
	氏名			
	アルファベット			
	生年月日	年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	出身大学等	大学 年 月 日 ( <input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒業見込 ) (出願資格認定試験 年 月 日 合格)	学部	学科
	住所等	〒 自宅電話番号 ( ) 携帯電話番号 ( ) E-mail @		
	県外在住の場合のビデオ面接の希望	有 ・ 無		

- (注) 1. 印は、いずれかに✓をつけてください。  
2. 志願者本人が黒のボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。  
書き損じた場合は、修正テープ(修正液)などは使用せず、修正箇所にも二重線を引き、余白部分に正しく書き直してください。  
3. 外国人留学生入試で日本国外から出願する場合は、別様式となります。

大学院総合政策学研究所

入学検定料払込証明書  
貼付欄

振替払込受付証明書  
払込金受付証明書

(志願者→金融機関→志願者→大学)

入学検定料 30,000円

- 日付印が押されていることを確認して、この枠内に全面的り付けで貼ってください。
- 金融機関の領収印がないものは無効です。

切り取らないこと

2025(令和7)年度  
徳島文理大学  
大学院総合政策学研究所 修士課程

写真票

受験番号
(記入不要)

顔写真貼付欄

- 3カ月以内に撮影
- サイズは縦4cm×横3cm
- 正面・上半身・無帽  
背景無地
- 白黒またはカラー
- 写真の裏面に志望学科、氏名を記入してください。ただし、シールタイプの場合は除く。

フリガナ	
氏名	

切り取らないこと

2025(令和7)年度

徳島文理大学大学院 総合政策学研究所 入学願書

受験番号 (記入不要)
----------------

入試区分		外国人留学生試験				
志願者	氏名 パスポートに記載された氏名 カタカナ・アルファベットは必須	姓 (Family Name)	名 (First/Given Name)			
		カタカナ				
		漢字				
		アルファベット				
	生年月日	年	月	日	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
	出身大学等	大学 学部 学科 年 月 日 ( <input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒業見込 )				
		出身大学等の所在地・国名				
	住所	日本国外からの出願者	国名: Country			
	合否結果通知書等書類送付先	アルファベット	部屋番号: Unit/Apt#			
			○番-○号, ○丁目: Street Address			
区市町村名: City/Town						
州名など: State/Province						
		郵便番号: Zip Code				
E-mail	@					
国際ビデオ通話の可否	可・否	ビデオ通話による面接希望	有・無			
携帯電話番号						

- (注) 1. のいずれかに✓をいれてください。  
2. 志願者本人が黒のボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。書き損じた場合は、修正テープ(修正液)などは使用せず、修正箇所には二重線を引き、余白部分に正しく書き直してください。  
3. 文字(漢字、アルファベット、数字など)は、はっきりと正確に記入してください。

切り取り取らないこと

2025(令和7)年度

写真票

顔写真貼付欄 ・3カ月以内に撮影 ・サイズは縦4cm×横3cm ・正面・上半身・無帽背景無地 ・白黒またはカラー ・写真の裏面に志望学科、氏名を記入してください。ただし、シールタイプの場合は除く。
---

受験番号 (記入不要)	
----------------	--

総合政策学研究所 修士課程	
氏名 カタカナ	
氏名 アルファベット	

切り取り取らないこと

入学検定料払込証明書  
貼付欄

入学検定料 30,000円

- 日付印が押されていることを確認して、この枠内に全面的りで貼ってください。
- 貼付が難しい場合は、払込証明書を同封してください。

## 個人情報の取り扱い

学校法人村崎学園及びその設置する学校・大学及び短期大学部は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、「学校法人村崎学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の適正な保有や利用につとめています。

つきましては、出願・入学手続等で提出された個人情報は、次のこと以外に使用することはありません。

入学者選抜資料、入学案内資料、入学試験に関する業務、入学前教育実施業務、学生募集に関する業務（出身学校への入学試験情報の提供、入学希望者への入試情報及びイベント情報の提供）、出身学校への入学試験合否結果の通知、入学後の指導資料、統計的集計等に使用します。

2024年6月

**徳島文理大学大学院総合政策学研究科**

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍180

TEL 088-602-8230 FAX 088-657-4237

TEL +81-88-602-8230